

公 表 日

平成25年 8月16日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	延岡管内機械設備設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 春田 義信 宮崎県延岡市大貫町1-2889
契約年月日	平成25年 8月16日
契約業者名	(株) 東峯技術コンサルタント
契約業者の住所	大阪府大阪市浪速区幸町1-2-21
契約金額	10,290,000円(税込み)
予定価格	10,752,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	延岡河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年 8月17日
履行期間(至)	平成26年 1月31日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 延岡管内機械設備設計業務
2. 履行場所 延岡河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所： 大阪市浪速区幸町1-2-21
会社名： 株式会社東峯技術コンサルタント
電 話： 06-6567-2690
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、樋門樋管等機械設備のゲート高速化の詳細設計、排水機場予備ゲートの詳細設計及び屋外燃料タンクの津波対策の検討を行う業務である。

2) 業務の内容

設計計画	1式
現地調査	1式
資料収集整理	1式
詳細事項	1式
設計計算	1式
設計図	1式
材料計算	1式
照査	1式
概算工事費	1式
設置条件の分析・整理	1式
津波に対する安全性の評価	1式
津波対策方針の策定	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施手順における実施フローの工夫が記載されていること、及び評価テーマ「津波高を考慮した各設備機器の機能への影響と対策の検討手法について」に対する技術提案について「実現性」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 工務第一課長